

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部	生涯学習推進担当	課	生涯学習課
---	----------	---	-------

施設名称	〔45〕 東京都台東区立千束社会教育館					
指定管理者の名称	アズビル株式会社			指定期間	H24.4.1 ~ H29.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	ビルディングオートメーション、産業オートメーション、システム開発、設計、製造、販売、賃貸、工事施工、保守、輸出並びに試験及び検査等					
(2)類似施設の管理実績	東京都墨田区みどりコミュニティセンター等（計29件46施設）					
(3)経営状況	売上総利益	販売費・一般管理費	営業利益	（単位：百万円）		
	25年 61,887	49,624	12,263			
	26年 65,096	51,076	14,020			
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区浅草4-24-13 （千束小学校3F）					
(2)設置目的	区内の社会教育登録団体等に自主学習の場を提供し、学習活動及び組織活動を促進する。ラーニングスクエア等の学習機会を提供し、自主グループの結成、区民の生涯教育、文化教育の向上に助力する。					
(3)利用者	主に社会教育関係団体。					
(4)開館日・時間	開館日：火～日曜：9:00～22:00 月曜：13:00～22:00 休館日：国民の祝日 年末年始（12/28～1/4）設備点検日					
(5)規模	ホール：50名（107㎡） 和室：25名（49㎡） 会議室：15名（70㎡）					
(6)人員体制	週40時間勤務 5名					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	生涯学習・社会教育活動に関する資料収集・情報提供、施設利用者への指導、助言及び相談、生涯学習ラーニングスクエアの実施					
(2)自主事業	4 講座実施 延7回 延参加人員 93人					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	14,117,000	13,879,000	15,706,000	15,551,000	16,109,000
	利用料金収入	1,340,000	1,400,000	1,340,000	1,400,000	1,470,000
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	15,457,000	15,279,000	17,046,000	16,951,000	17,579,000
決算	委託料	14,117,000	13,879,000	15,706,000	15,551,000	16,109,000
	利用料金収入	1,659,650	1,446,695	1,331,590	1,417,560	1,522,790
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	15,776,650	15,325,695	17,037,590	16,968,560	17,631,790
	収支	0	0	0	0	0
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	
年間開館日数	日	343	339	340	342	
自主事業等講座数	講座	18	17	14	14	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値 （28年度）	24年度	25年度	26年度	
利用率	%	51.0	48.0	50.0	49.6	
利用人数	人	20,500	19,976	20,478	20,060	

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取り組み

施設が小学校の3階にあるため、昇降困難な方に対する対応を引き続き強化し、利用者の利便性向上に努めている。住民のニーズに対応するため、自主事業では、『ぶらり下町散歩～古地図で奥浅草を巡る～』を実施。はじめて参加率は、60%以上となった。東京オリンピック・パラリンピック競技大会についての理解や親しみを深める講座については、27年度第3期に実施する。

8. 評価項目
 3: 協定等の水準を上回っている。
 2: 協定等の水準どおりである。
 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0: 協定等の水準を下回っている。
 -: 評価対象外項目。

評価の観点	評価項目									
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(b)サービス水準 [2]	(c)職員配置 [2]	(d)職員研修 [2]	(e)案内・接遇 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(g)自主事業の成果 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(i)緊急時対応 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(b)備品の管理 [2]	(c)清掃・衛生管理 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]		
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(c)利用者数等の目標達成 [2]			(d)利用しやすい環境整備 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]			(c)収支計画の達成 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]				

9. 評価
 S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	退職された男性や、余暇をより有意義に過ごそうとされる男性をターゲットに、『飲みくらべて学ぶスペシャルコーヒー』の講座を実施し、男性の参加が35%以上となるなどテーマを工夫し参加者の増加に努めている。
(2)施設の維持管理	A	年度計画・月次工程を立て、点検等を実施し、必要な修繕を行っている。また、施設の老朽個所を洗い出しし、速やかに是正処理を行っている。
(3)利用者の満足度	A	サークル会員募集用ポスターを階段下にも掲示して、サークル活動の手助けをしている。また、活動用の荷物の保管や、傘の無料貸し出しを行うなど細かい点に配慮したサービスを提供している。
(4)収入支出	A	利用収入は、前年度と比較して若干増加しており、また、照明の部分消灯や裏紙印刷を励行して節約に努める等、適切な予算管理・予算執行を行っている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	住民のニーズに応えるため、講座内容の充実や実施方法の工夫をし、順調な事業運営となっている。また、昇降困難な方への配慮等、利用しやすい環境整備に取り組んでおり、適切な施設運営を行っている。
-----------	---

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

住民のニーズに応えながら、地域の特性を生かした事業を展開していく。今年度初めて行った館独自のサークルフェスタを機会に、サークル同士の連携を深めていく。また、引き続き2020年東京大会に向け、多様な言語や文化、オリンピック・パラリンピックについての理解や親しみを深める講座の充実を図る。